

LION MIYAGI



ライオンみやぎ 2019-2020

11・12月号



丸森町炊き出し支援に、福井県からボランティアで駆けつけた
L片山輝彦(鯖江王山LC)と木川田ガバナー (2019年11月30日撮影)

ガバナースローガン

思いやりと奉仕の喜び共感し! We Serve



ライオンズクラブ国際協会 332-C地区



ガバナー
きかわだ あきひろ
L.木川田 明弘
(仙台高砂LC)

すので、各地区クラブ事務局を通じてお知らせくだされば幸いです。

その後、豪雨災害の報を受け、10月28日(月)石巻市の社会福祉協議会が千葉県佐倉市へスコップと手押し車を支援することが決まりました。千葉県の松戸中央LCと高橋健一アラート委員長にお願いし、連携して運搬を行ったことも併せてお知らせしたいと思います。石川達雄名誉顧問にも本支援にご協力いただきありがとうございます。

東日本大震災のときに受けた資材を、今回千葉県に支援したという形となり、助け合い、支え合うことの素晴らしさを感じる活動となりました。

11月2日(土)にはリジョン・ゾーン合同のアクティビティとして仙台中心部の藤崎ファーストタワー館前とフォーラス前で募金活動をさせていただきました。1時間半で約16万円の支援金をいただきました。ライオンズの皆様のみならず、多くの市民から被災地区に熱い応援をいただきました。皆様の友愛の精神に感謝いたします。

また、11月4日(月)には富山県の高岡アラートLCから炊き出し用鍋2基を寄贈いただきました。前日の2日・3日は丸森町内で炊き出し支援をしていただいております。

贈呈式は丸森ライオンズクラブ会員でもある保科郷雄町長立ち会いの下で行われました。寄贈された大鍋は、高岡アラートLCの気持ちを引き継ぎ、今後も被災地の支援等に使用させていただきたいと思います。

332複合地区からのご協力はもとより、遠方の各地区から数多くの支援をいただき衷心より感謝を申し上げます。日本ライオンズが組織するアラート委員会の方向性も具体的となり、混乱のないスマートなアラート組織になるよう期待したいと思います。

11月17日(日)には330-A地区の河合悦子元ガバナーが率いるチームKAWAIと当地区が共催し、青少年育成ミニコンサートがホテルメトロポリタンで開かれ約400名のお客様が癒されました。

ライオンズは何をする団体なのか、何ができる団体なのかを原点にこれからも活動してまいります。

結びになりますが、今後とも会員維持増強とLCIF100キャンペーンへのご協力をよろしく願います。ご連絡をいただければ新入会員の入会式にお邪魔させていただきます。

会員皆様と各クラブのご隆盛をお祈ります。

11月8日(金)・10日(日)、広島市でOSEALフォーラムが開催され、大会内で「Praying for Peace平和を学び、祈る」が提唱されました。

東洋東南アジアでは16か国、8,500クラブ、30万人が日々奉仕活動に励んでいます。12,000人のフォーラム参加者が、We Serve!を旗印にライオニズムの高揚と、会員相互の友好親善を図りました。

さて、10月半ばに発生した台風19号による被災地区の皆様には心よりお見舞いを申し上げますとともに、亡くなられた方には哀悼の意を表したいと思います。

9月に佐賀県や千葉県への支援をさせていただきましたが、今は丸森方面と涌谷、大郷方面など地区内への支援を行っております。今現在も支援要請を受け付けております。

ライオンズクラブ国際協会 332-C地区 2019-2020 地区運営方針



ガバナースローガン

思いやりと奉仕の喜び共感し！

We Serve

アクティビティスローガン

幸多き ライオンズの風を すみずみへ

- 1 GMT会員増強、退会者の減少
- 2 GLT次世代リーダーの育成、人材の発掘
- 3 GST糖尿病予防啓発、3バンク支援、献血活動の継続
- 4 ALERT事業
- 5 ライオンズクエスト・薬物乱用防止事業
- 6 LCIF・合同アクティビティ基金への寄付
- 7 FWT・女性会員、家族会員増強・青少年健全育成
- 8 スペシャルオリムピックス支援
- 9 国際平和ポスターコンテスト
- 10 GATライオンズコンサート等イベント開催にてライオンズの広報活動

GMT グローバル・メンバーシップ・チーム FWT ファミリー・アンド・ウーマン・チーム
GLT グローバル・リーダーシップ・チーム GAT グローバル・アクション・チーム
GST グローバル・サービス・チーム

332-C地区関連 1・2月度の予定

日 程	行 事
1/11(土) 12(日)	冬期ライオンズクエスト・ワークショップ 於：東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス 9:00～
1/24(金)	第3回 キャビネット会議 於：名取市 増田公民館 15:00～

(2019年12月5日現在)

目 次

ガバナー通信.....	2
2019～2020 地区運営方針／1・2月度予定	3
台風19号による被災地域支援.....	4
上半期を振り返って（第一副地区ガバナー・第二副地区ガバナー）	6
上半期を振り返って（キャビネット幹事・キャビネット会計）	7
クラブ三役 年末年始ご挨拶.....	8
青少年育成ミニコンサート	11
第2回キャビネット会議	12
薬物乱用防止教育認定講師養成講座	13
ライオンズ国際平和ポスターコンテスト審査会を開催	14
リジョン・チェアパーソン座談会	16
女性ライオン・ノンライオン交流会／第58回OSEALフォーラム.....	21
アクティビティ レポート	22
マンスリー集計表	23
チャーターナイト特集.....	裏表紙





330-Aから支援の東京レスキューチーム

仙台市街地での豪雨・台風災害支援街頭募金活動

台風19号による被災地域支援

今回の台風19号による災害被害に対して、全国のライオンズクラブより多大なるご支援を頂き感謝申し上げます。

ほんの一例となりますが、ご紹介させていただきます。

甚大な被害を受けた丸森地域からの要請を受け、当地区対策支援本部より泥の清掃用として軽トラック、ローリータンク、乾湿両用掃除機などを支援いたしました。また地区内では仙台青葉LC・東北福祉大学つばさレオクラブより不足している水(2L)、他地区より水、食料品、タオル、ウエス、大人・子供用おむつ、高圧洗浄機等の支援物資や炊き出しなどの支援をいただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

また、続く台風被害に対応いたしまして、スコップなどの物品を石巻社会福祉協議会から石巻めぐみ野LCのご協力で丸森町へ運搬し、さらに千葉県松戸中央LCの協力で

ウエスと共に千葉県佐倉市社会福祉協議会へ運び、支援のバトンを繋ぎました。

また、11月2日午後には仙台市青葉区一番町において、豪雨・台風災害支援募金活動を行いました。木川田地区ガバナーの号令の下、地区内から会員約30名が集いました。東北学院大学つばさレオクラブの会長はじめ、クラブ員の若い力にもお手伝いいただきました。

呼びかけの結果として約16万円ものあたたかい善意を受け取ることができました。心より感謝申し上げます。

今後とも皆様には、ご協力をお願いすることが多々あると存じますので、何卒よろしくお願いいたします。

ALERT委員会 委員長

L. 高橋健一(石巻めぐみ野LC)



INFORMATION

令和元年10月台風19号 災害義捐金ご協力の お願い

10月に各クラブに対して、木川田明弘地区ガバナーと高橋健一ALERT委員会委員長名で災害義捐金ご協力のお願いをしておりますが、誌面でも送付先と注意点をあらためて掲載致します。

◎義捐金送金については、クラブ内で取り纏め、下記口座へ送金してください。

※被災された方は義捐金協力願いの対象から除きます。

送金先

七十七銀行 一番町支店

(普) 9190473

ライオンズクラブ国際協会
332-C地区

キャビネット会計 佐藤 靖記
(さとう やすのり)



丸森町支援物資の積み込み・運搬活動



丸森町への見舞金贈呈



高岡アラートLCに よる丸森町炊き出し 支援と鍋支援

日時…2019年11月22~4日
場所…丸森町役場・役場前広場

富山県から7時間もかけ、高岡アラートLC総勢12名のメンバーが丸森町へ駆け付けて下さいました。トレーラー車に調理器具から水まで全て積み込んで来て頂いての炊き出し。11月2・3日の2日間で800食の温かいうどんとお汁粉をご提供頂きました。

さらに11月4日には高橋明大団長をはじめ高岡アラートLCの皆様、安澤国際理事、木川田ガバナー、丸森LCメンバー、執行部役員が一堂に会し、丸森町と地区キャビネットへそれぞれ200人用大鍋の贈呈式が行われました。その後、ライオンズメンバーでもある保科郷雄丸森町長とも懇談。昼食後は3週間ぶりに再開された町の資料館齋理屋敷を見学しました。被災地へ心を寄せて下さった皆様への感謝の気持ちとして大河内丸森LC会長からは手書きの色紙を、木川田ガバナーからはガバナーピンとガバナーネクタイをお送り致しました。

被災地から被災地へ 支援リレー

日時…2019年10月28日
場所…丸森町支援物資倉庫

台風19号で宮城県は広範囲に及び被害を受けましたが、その後10月25日の更なる豪雨で千葉県佐倉市は再び三度、被災する事になってしまいました。

アラートチームの連携により、高橋アラート委員長、石巻めぐみ野LCの協力で石巻社協よりスコップや支援物資を積み込み、集場所の丸森倉庫へ。千葉県の柿沼ZC(松戸中央LC)達と合流し、車から車へ積み替え、支援品は無事に佐倉社協へと届けられました。

同じく被災しながら受援体制を取っておられる丸森LCの皆さんにも集まって頂き、前日青森から届いていたウエスなどの積み替えをお手伝い頂きました。

急な依頼にも応えて頂き同行くださった石川名譽顧問(石巻めぐみ野LC)にも感謝申し上げます。災害は悲しいことですが、被災地から被災地へお互いさまの気持ちを迅速にリレーする事ができたことは感無量でした。

332-C地区災害対策担当
L.鈴木三子(仙台高砂LC)

上半期を振り返って

第一副地区ガバナー挨拶



第一副地区ガバナー

ながとみ じゅんじ
L.永富 淳次
(名取LC)

吐く息も白く、冬の気配を感じる季節になりました。県内各地では、冬季イベントの準備に忙しい毎日だと思います。皆様には、お仕事としてライオンズの活動を通して地域貢献活動に努められておられる事と存じます。今年の上期は昨年同様、自然災害が多く、被災地の皆様は厳しい対応に追われる毎日だと思います。被災地には、震災以来全国のLCから心温まる支援が続いています。東日本大震災・今回の被災で私たちは『そんな事は起きないだろう』という短いモノサシで状況判断する事の怖さを体験しました。災害に対する備えを歴史に学び、災害を想定した対応マニュアルの作成が急がれています。震災・被災を期に様々な情報を集め、状況を把握し整理をして行政等に連携する事もライオンズの活動です。ライオンズクラブが地域の情報基地として、様々な事象に対し、対応策の優先順位と役割分担を明確にする事で、迅速に対応する事が可能となります。各委員会では情報交換を重ね、活動目的、背景を明確にし、各クラブそして地域の皆様に丁寧伝える事。一人でも多くのライオンが参加できるよう、クラブでライオンを育てる努力が急務です。11月15日はGLTガイディングライオン養成講座が開催されました。千葉県元ガバナー吉原稔貴Lの講座です。ライオンが育てばクラブは育ちます。皆様の会社と同じです。教える側も教わる側も、お互いの立場で自己研鑽に努めましょう。

3321C地区が東北のコア地区となるように皆様の協力が必要です。どうぞ宜しくお願い致します。これから年末にかけて、多忙な時期とは存じますが、皆様にはライオンズの活動を通して、新しい年も幸多い年となりますようお祈りいたします。

第二副地区ガバナー挨拶



第二副地区ガバナー

かとう しゅんじ
L.加藤 俊治
(石巻日和LC)

この度の台風・豪雨により、被災された皆様には、謹んでお見舞い申し上げます。

被害は、3321C地区内でも発生し、余りにも甚大な被害に心痛めております。1日も早く平穏な生活に戻れることを切に願ひ、ライオンズとして可能な支援に尽力したいと思っています。

さて、早いもので木川田ガバナー期が動き出して半年が過ぎました。その間、ガバナー公式訪問、各委員会、キャビネット会議、複合協議会、OSEAL FORUMなど多くの行事や会議が開催され参加させていただきました。また、第二副地区ガバナーとして、上級ライオンズ・リーダーシップ研究会(ALLI)や複合での第一・第二ガバナー研修にも参加させていただいたことで、多くの情報を知り得ることができ、今後の地区運営のヒントをたくさんいただくことができました。

全国の副地区ガバナーと情報交換する機会が増える中、どの地区でも会員減少が話題となっています。3321C地区も例外ではありません。会員増強には、充実したアクティビティと会員相互の理解に基づく楽しい例会を始めとするクラブ運営に他ならないと思います。

会員数や運営面で厳しいクラブ事情があるかとは思いますが、リサイクル眼鏡や外貨チェーンジ、薬物乱用防止、ライオンズクエストなど資金を掛けず少人数でも取り組めるアクティビティも多くあるかと思っています。合同アクティビティとして取り組むことも一つではないでしょうか。また合同例会を積極的に開催することで活気ある例会づくりになるかもしれない。いろいろなアイデアで新たな取り組みにチャレンジしていくことが、これからのライオンズクラブに求められているように感じられます。

下半期、様々な模索をしながら活気ある3321C地区を目指し尽力する所存ですので、引き続き御協力のほどよろしくお願い致します。

新しい年が会員皆様にとりまして、幸多き年となりますように心よりお祈り申し上げます。

キャビネット幹事 挨拶



キャビネット幹事

いとう ひろし
L.伊藤 睦裕
(仙台高砂LC)

会員皆様に於かれましては、日頃よりキャビネット運営に対し絶大なご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。また、10月13日の台風19号豪雨災害に於きまして被災されました方々とお亡くなりになられた方、ご遺族に対し深く哀悼の意を捧げます。

さて、7月のイタリア・ミラノでの国際大会を終え、木川田ガバナーの就任から半年が過ぎようとしています。振り返りますと2R1Zから始まったガバナー公式訪問も3R1Z・2Zを最後に地区内8カ所、滞りなく終え、大変多くの皆様と交流を深めることが出来ました。そして何より会場の準備や運営を担当されました各クラブの皆様、RC、ZCには改めて感謝申し上げます。

11月8日から10日まで広島で行われました第58回OSEALフォーラムには12,000名の登録がされ、これも多くの方と国際交流を致して参りました。

来年は令和になって初めての新年を迎えます。これを機に新たな気持ちで、それぞれのアクティビティに取り組み、木川田ガバナーの基本方針10項目も着実に実現していただきたいと願います。ガバナースローガン「思いやりと奉仕の喜び共感し! We Serve」の下、次に皆様とお会いできる「第66回地区年次大会」に向けキャビネット一同邁進いたして行く覚悟でございますので、どうか今後、なお一層のご協力をお願い申し上げます。

キャビネット会計 挨拶



キャビネット会計

さとう やすのり
L.佐藤 靖記
(仙台いわきりLC)

はじめに、この度の台風19号により被災されましたライオンメンバーおよび地域の方々へ、心よりお見舞いを申し上げます。キャビネットでは、被災地のライオンや住民の皆様へできる限りの支援を続けて参ります。一日でも早い復興を目指し、共に頑張つて参りましょう。

さて、木川田キャビネット上半期が過ぎようとしております。振り返りますと、第1回キャビネット会議や公式訪問があり、冒頭に述べた災害があり、あつという間の半年でした。会計の立場からこの半年を振り返りますと、当地区の課題は、やはり会員増強にあると思われます。地区運営に欠かせない会費は、当然会員数に比例するため、期首の予算組みには大変苦労を致しました。しかし、会員皆様のご尽力により、上半期は20名程度の純増が見込まれており、下半期の更なる純増に期待が持てる状況となっております。引き続き、地区全体で会員増強への取組みをお願い致します。

また、今年も各委員会の活動は活発で、委員長をはじめ副委員長の皆様にはたいへん感謝申し上げます。ガバナーが掲げた重点項目の目標を達成するため、毎週のように委員会が開催され、その委員会に出席をさせていただく度に、ライオンズの熱き思いが伝わって参ります。下半期もぜひお力添えをお願い致します。

就任半年で、手探りで活動をして参りましたが、不慣れなところもあり、皆様にはご迷惑をお掛けしている部分も多々あるかと思いますが、残り半期、精一杯会計職を務めて参りますので、皆様のご指導ご鞭撻のほど、引き続き宜しくお願い申し上げます。

クラブ三役 年末年始ご挨拶

 会長 結城 道広 幹事 門馬 吉蔵 会計 清水 美奈子 けいおうかいらい 継往開来 そして We Serve	仙台五城LC	 会長 北川 英之 幹事 犬飼 拓哉 会計 齋藤 裕子 エコーらしく We Serve	仙台エコーLC	 会長 宮田 和彦 幹事 川口 裕子 会計 伊藤 陽一 令和元年 新たな気持ちで We Serve	仙台LC
 会長 阿部 嘉弘 幹事 木口 順子 会計 松本 信義 友愛と信頼合わせ 心ひとつに 社会奉仕	仙台東LC	 会長 遠藤 武 幹事 永根 悦郎 会計 仁部 浩貴 子供達の未来と夢に We Serve	仙台いずみLC	 会長 佐々木 知己 幹事 後藤 英俊 会計 右田 薫 一燈照隅 それぞれの We Serve!	仙台宮城野LC
 会長 平嶋 敬義 幹事 森岡 尚 会計 岩沼 宏幸 翼ひらき 桜ことほぐ 令和かな We serve	仙台青葉LC	 会長 成見 東子 幹事 阿部 千晴 会計 斎藤 範夫 We serve in the spirit of diversity! ～互いの違いを認めて We Serve～	仙台泉中央LC	 会長 佐沢 仁一 幹事 伊藤 俊幸 会計 松岡 みどり 新時代を共につくろう We Serve	仙台青雲LC
 会長 弘岡 和代 幹事 竹下 小百合 会計 對馬 良美 種をまこう咲きほこる未来へ	仙台結支部	 会長 佐藤 悟 幹事 石月 正美 会計 木村 由香 「必要な時に 必要の人に ウィサーブ」	仙台萩LC	 会長 中沢 幸男 幹事 熊谷 浩幸 会計 栗原 憲昭 出合いを大切に!! 50年に感謝 アクトはしっかり ウィサーブ	仙台広瀬LC
 会長 佐藤 なな子 幹事 後藤 久郎 会計 狩野 恵子 子どもたちの 未来のために We Serve	仙台わかば支部	 会長 角田 司 幹事 富樫 利和 会計 桜井 雅章 礼に始まり、礼で終る! 奉仕の心で伝えよう 感動と絆	仙台シティLC	 会長 大河原 洋 幹事 萬 弘義 会計 千葉 和宏 楽しいクラブ運営-誠の奉仕	仙台社LC
 会長 丸子 正幸 幹事 黒崎 敏郎 会計 青田 秀明 明日に向かって We Serve	亘理LC	 会長 尾子 真仁 幹事 洞口 智寛 会計 大泉 徳子 地元愛 ～より多くの仲間へ We Serve	名取LC	 会長 大谷 哲夫 幹事 中林 稔晴 会計 田原 洋幸 「あたりまえ」を、超えていく 2019. We Serve	東北福祉大学LC

 会長 佐藤 一三 幹事 渋谷 通 会計 井上 薫	大河原LC	 会長 平間 幸弘 幹事 平間 奈緒美 会計 高橋 盛次	柴田LC	 会長 齋 幸一郎 幹事 長田 雅人 会計 島貫 雄一	岩沼LC
One for All, All for One We Serve		そして未来へ 人に寄り添い 対話で叶える クラブの持続		未来につながる奉仕の心で We Serve	
 会長 古山 孝夫 幹事 小野寺 一昭 会計 我妻 正二	蔵王LC	 会長 高野 弘幸 幹事 高橋 良一 会計 大和 晴美	山元LC	 会長 大河内 今朝治 幹事 八島 克之 会計 小野 一宏	丸森LC
仲間を広め We Serve		明るい未来へ 真心こめて We Serve		小さな芽 大きく育み ウィサーブ	
 会長 保科 榮二 幹事 箱崎 ひとみ 会計 秋山 きみ子	白石益岡LC	 会長 鈴木 正司 幹事 小菅 淑人 会計 菅原 健一	川崎LC	 会長 太田 富造 幹事 太田 律子 会計	蔵王サクラ支部
次世代に贈ろう この思い ウィ・サーブ		今日も元気でウィサーブ		蔵王のために We serve	
 会長 阿部 真喜 幹事 鈴木 健一 会計 鈴木 嘉仁	塩釜LC	 会長 梅津 輝雄 幹事 吉田 修 会計 佐藤 俊信	七ヶ宿LC	 会長 櫻中 辰則 幹事 佐藤 琢哉 会計 小林 茂	村田LC
『美しき心を抱いて We Serve』		令和元年 元気な笑顔で ウィ・サーブ		楽しい例会 心一つに ウィサーブ	
 会長 佐藤 護 幹事 田鎖 敬弘 会計 大内 康弘	仙台高砂LC	 会長 小野寺 龍一朗 幹事 沖田 司 会計 佐藤 勝三	七ヶ浜LC	 会長 加賀 秀幸 幹事 松戸 悟 会計 青山 正一	多賀城LC
心 ひとつに We Serve		輪を広げ地域に貢献 We Serve		調和をもって 新しい時代に We Serve	
 会長 菊地 守 幹事 小野寺 淳一 会計 川村 聖子	仙台ニューポートLC	 会長 鈴木 俊一 幹事 大森 政樹 会計 蜂谷 隆祐	利府LC	 会長 残間 勝 幹事 志賀 善雄 会計 今野 榮悦	仙台いわきりLC
令和元年、皆でロケット スタートを We Serve		「ライオンズのイロハを 再確認」		令和元年 輝く奉仕で ウィサーブ	

クラブ三役 年末年始ご挨拶

 会長 中山 耕一 幹事 内ヶ崎 清子 会計 齊藤 きえ子 「奉仕の心で 令和も前進！」	富谷LC	 会長 小野寺 淳 幹事 星 仁 会計 小林 香代子 れいわばんせいふえき 令和万世不易でウィサーブ ※注釈・意味「永遠に変わらない 永久に不変」	塩釜中央LC	 会長 遠藤 崇 幹事 大内 正美 会計 岡本 隆二 地域に響く、仲間の“和”	大和エコーLC
 会長 土井 芳伸 幹事 八木 登喜雄 会計 及川 潔 「さわやかな笑顔、 仲間増やして We Serve」	東松島LC	 会長 阿部 りつ子 幹事 狩野 節子 会計 阿部 結花 Be Happy 心を重ねて We Serve (喜ばれる。幸せになって)	石巻アゼリア支部	 会長 松本 信 幹事 相澤 満 会計 葛西 慶也 令和を重んじ和となして 新たな時代に We Serve	石巻LC
 会長 松田 弘美 幹事 勝又 和亘 会計 杉山 眞喜子 楽しい例会 笑顔の奉仕 We Serve	石巻日和LC	 会長 加藤 忠雄 幹事 伊藤 俊 会計 阿部 正春 笑顔で楽しく We Serve	女川LC	 会長 小野 信男 幹事 清水 保臣 会計 奥田 江利子 活気に満ちた活動で We Serve	石巻中央LC
 会長 伊藤 清彦 幹事 澁谷 浩司 会計 平田 大輔 清き心と和で We Serve	石巻めぐみ野LC	 会長 近藤 孝 幹事 佐藤 政治 会計 吉田 拓郎 融和・元気に We Serve	石巻河南LC	 会長 大森 秀一 幹事 宇角 安弘 会計 成澤 章浩 絆を深めて We Serve	石巻桃生LC
 会長 三浦 義明 幹事 及川 登喜男 会計 佐藤 市郎 エンジョイ&ウィサーブ	佐沼LC	 会長 斎藤 光弘 幹事 三浦 喜市 会計 千葉 清英 「感謝 笑顔 協力 心をこめて ウィサーブ」	気仙沼LC	 会長 佐藤 典明 幹事 河田 崇樹 会計 佐藤 信一 新時代(令和) 体を使って We Serve	南三陸志津川LC
 会長 松田 正敏 幹事 沼澤 政敏 会計 伊藤 宏 ゆかいに、たのしく ウィサーブ	鹿島台LC	 会長 三浦 康夫 幹事 福原 ひろ子 会計 庄子 崇史 「ともに想(かんがえ)・ともに働き (うごき)地域に貢献 ウィサーブ」	古川LC	 会長 日下 俊 幹事 鮎名 修 会計 及川 伸哉 思いやりの心で、楽しく We Serve	中田LC

 会長 金野 清久 幹事 渡辺 三郎 会計 山村 駿二 和の心でウィサーブ	古川古城LC	 会長 柴 興章 幹事 最上 真 会計 涌澤 義和 初心にかえって We Serve	涌谷LC	 会長 村松 秀雄 幹事 渡邊 哲哉 会計 (幹事が兼務) 一歩ずつ We Serve	小牛田LC
 会長 鹿野 昌章 幹事 佐藤 清幸 会計 後藤 武志 歴史 出会い 友愛 そして 新たな未来へ We Serve	志波姫LC	 会長 佐藤 政志 幹事 遠藤 康之 会計 島山 光平 自然豊かな地域づくりに 奉仕する	古川中央LC	 会長 菅原 昭 幹事 池田 幸浩 会計 佐竹 修 不易流行を礎に、 つなぐ次世代へ We Serve	栗原若柳LC
 会長 青沼 きく江 幹事 千田 良子 会計 皆川 裕美 小さな力で大きな輪を ウィサーブ	古川LSC	 会長 浅野 裕志 幹事 鶴谷 勉 会計 小山 節美 融和と新しい時代にチャレンジ We Serve	加美LC	 会長 野口 春幸 幹事 菅原 勝直 会計 若林 美成 栗原に夢を ウィサーブ!!	築館LC
 会長 大友 健 幹事 佐藤 辰海 会計 佐藤 晃司 東北学院大学 つばさレオクラブ		 会長 門間 衣澄 幹事 央戸 伽帆 会計 前田 夏実 宮城学院 さくらレオクラブ		 会長 増子 颯起 幹事 金田 情華 会計 瀧口 彩花 東北福祉大学 レオクラブ	

COLUMN

チームKAWAI 東日本大震災復興支援施策「青少年育成ミニコンサート」開催

2019年11月17日(日)に330-A地区(東京)のチームKAWAI主催、332-C地区共催による東日本大震災復興支援施策「青少年育成ミニコンサート」がメトロポリタンホテル仙台にて開催されました。約400人が来場し、名取北高、仙台市高砂中、同沖野東小などの児童・生徒が吹奏楽やダンス、歌を披露しました。チームKAWAIは震災当時、330-A地区のガバナーだった河合悦子元ガバナーを中心に結成された東日本復興支援を継続して行なっているグループです。震災以来一貫して、毎年この時期に復興支援イベントを開催していただいております。ありがとうございます!

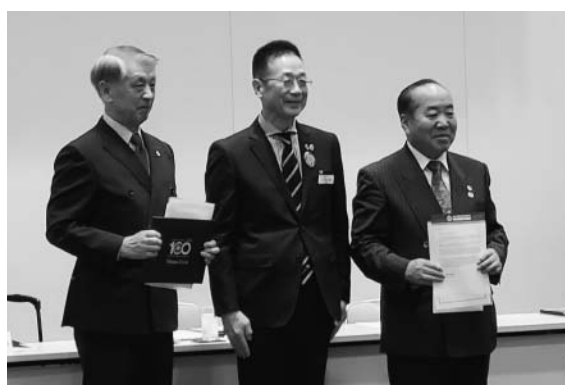


木川田ガバナー
の挨拶



河合悦子330-A地区
元ガバナー





竹下名誉顧問(左)、原田前ガバナー(右)へ
国際協会から特別表彰



木川田ガバナーから挨拶

ライオンズクラブ国際協会332-C地区

第2回キャビネット会議開催

2019年11月19日(火)にホテルレオパレス仙台において、第2回キャビネット会議が開催されました。木川田ガバナーを始めとしたキャビネット構成員が集まり、キャビネットの今後の運営方針を共有しました。冒頭、木川田ガバナーの挨拶があり、各種報告の後、審議へと進みました。

〈第2回キャビネット会議審議事項〉

第1号議案 決算報告(2018年7月1日、

2019年6月30日)の承認について

(イ)2018年7月1日～2019年

6月30日における各会計決算報告

承認について

(ロ)上記会計報告に関する監査報告

並びに承認について

第2号議案 上記剰余金処分案承認について

第3号議案 2019～2020年度予算修正に

ついて

第4号議案 2020～2021年度地区ガバナー

第1及び第2副地区ガバナー立候補

届出について

第5号議案 332-C地区(第1・第2副地区)

ガバナー選出ローテーションについて

第6号議案

台風19号被害支援費用について

緊急援助資金より拠出を求める件

議案は全て可決されました。その後、各委員長より経過報告が発表され、会議は終了しました。キャビネット構成員の皆様、ありがとうございました！



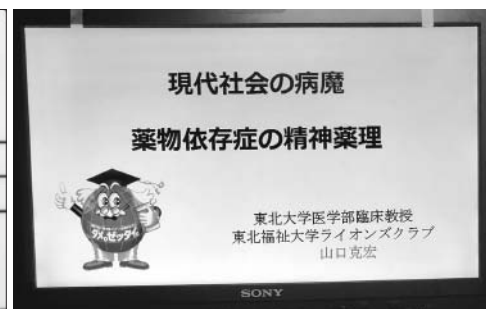
木川田ガバナーより挨拶



厚生労働省 東北厚生局 麻薬取締部 眞田健司講師の講座



第2Rリジョン・チェアパーソン
L.富岡和弘 (白石益岡LC)の講座



活動報告 ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会

薬物乱用防止教育認定講師養成講座

9月28日(土)、せんだいメディアテークにおいて、薬物乱用防止教育認定講師養成講座を開催いたしました。

この講座は内閣府、警察庁、文科省、厚生省から後援を頂く唯一の民間資格であり、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターと共催し、332LC地区では14期前から開催しております。

新規・更新35名(内他地区3名)、スキルアップ13名、計48名が受講しました。ガバナー、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナーが揃って受講されたのは、私が同委員会に参加した5年前以降で初めてだと思います。

第1部は行政機関にご協力いただき、厚生労働省から「薬物犯罪等の現況」、宮城県教育庁から「薬物乱用防止教育の現状」、宮城県保健福祉部から「薬物乱用防止対策における県の取り組みと課題」をお話しして頂きました。

第2部の基礎医学講座と実践講座は、麻薬・覚せい剤乱用防止センターに相談し講座内容の改訂を行い、モデルケースになるかもしれない地方初の取組みと言われました。

例年、ビデオ講座だった基礎医学講座を、今回は、GST・臓器移植・

糖尿病対策支援委員会・副委員長の山口克宏L(東北福祉大学LC)にわかりやすく作り直して頂き、事前にGST・臓器移植・糖尿病対策支援委員会の皆様と合同で内容の検証もして頂きました。また、実践講座

は、2007年に同講座を受講後、県南地区の小・中・高等学校のほとんどで実践してきた、リジョン・チェアパーソンの富岡和弘L(白石益岡LC)に「誰でも実践できる薬物乱用防止教室」として配布資料を作成して頂き、どのように資料を使っているのか、学校でお話しする際のポイントなどを具体的にご説明頂きました。

今期から実施したアンケートでは委員会に対し、「時間スケジュール等、講座内容含み、密に考えてくれたと感じました。ありがとうございます。」「クラブアクティビティとして期待できると思います。」「また参加して勉強したい。」「講座について練習します!」など、前向きなご意見を頂戴しております。

今後より多くのクラブで実践して頂ける講座が提供できる様、委員会で取組んで参りたいと思います。

ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会
委員長 L.新木経嗣(石巻日和LC)

ライオンズ国際協会 332-C地区 2019-2020年度

ライオンズ国際平和ポスター コンテスト審査会を開催



木川田ガバナー 齋藤委員長を中心とした審査委員の皆さん



審査会の様子
一作品一作品丹念に審査しました

2019年11月21日(木)に、キヤビネット事務局において「ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト332-C地区審査会」が開催されました。審査会において、最優秀ガバナー賞1点、優秀賞2点、努力賞17点の受賞作品を決定しました。

各賞は、独創性、芸術的価値、そして今年度のコンテストのテーマである「平和の道のり」の表現力に基づき、MC・ライオンみやぎ・IT委員会の齋藤裕子委員長(仙台エコーLC)を中心に、キャビネットより木川田ガバナー、加藤第二副地区ガバナー、伊藤キャビネット幹事、担当副幹事の鈴木副幹事によって、遠藤誠アドバイザー(仙台青雲LC)の監修のもと、厳正に審査されました。

審査の結果、石巻めぐみ野LCから出展された、石巻市立青葉中学校2年生の赤坂きあさんの作品がガバナー最優秀賞に選ばれました。赤坂さんの作品について、「丁寧な作品が描かれており、今回のテーマである「平和の道のり」がとても分かりやすく表現され、目がひかれました。また、今年広島で開催されたOSEALフォーラム

のシンボルマークであった「鶴の折り紙」を平和の象徴として表現しているところも素晴らしいと感じました。人種を越えて笑顔の人々が触れ合う構図から、平和の道のりをイメージできました。そして、優しさと思いやりを絵の全体から感じ取ることができました。」と木川田ガバナーをはじめとした審査された皆様からの講評がありました。

齋藤委員長は、審査を終えて、「全体的にとってもレベルの高い審査会でしたので、審査にとっても苦心しました。今年度の平和ポスターコンテストのテーマを、子どもたちがしっかりと個性と感性を出して表現してくれました」とお話をされました。そして、「最優秀ガバナー賞と優秀賞に選ばれた作品が各段階のコンテストに次々と進むよう、地区で応援しています。赤坂さんをはじめとした皆様の思いやりの心が全世界の人々に伝わることを願っています」と齋藤委員長はお話をされました。

受賞された皆様、おめでとうございます。また、出展いただいた皆様、クラブの皆様、そして地区の関係者の皆様ありがとうございました。

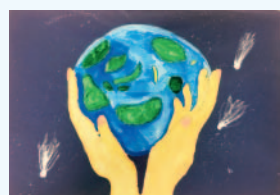


優秀賞

阿部 帆花 (石巻市立山下中)



庄子 陽菜 (仙台市立中野栄小)



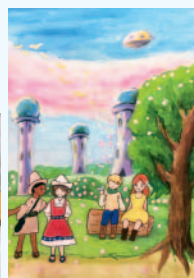
菅原 未桜 (仙台市立作並小)



吉田 仁 (仙台市立作並小)



井上 恵夢 (仙台市立作並小)



宇都宮 稟
(石巻市立蛇田中)



齋藤 実桜
(仙台市立中野栄小)

努力賞

ライオンズ国際平和ポスターコンテストとは

ライオンズ国際平和ポスター・コンテストは、世界平和の気持ちを独創的に表現し、そのビジョンを世界に伝える機会を子供たちに与えるため、1988年に設けられました。毎年、75ヶ国の約350,000人の子供たちがコンテストに参加しています。世界中のライオンズクラブが、地域の学校や青少年団体でライオンズ国際平和ポスター・コンテストを主催し、世界中の子供たちに平和へのビジョンを表現するよう奨励しています。

2019-2020年度平和ポスター・コンテストのテーマは「平和の道のり」です。「平和とは必ずしも保証されているものではないことを、歴史が示しています。これは残念なことではありますが、その分私たちに、個人的に、そして地域社会で、どのように平和を実現していくべきかを考える大変貴重な機会が与えられています。そして、「平和の道のり」を描き出すのに、青少年よりもふさわしい人がいるのでしょうか?」

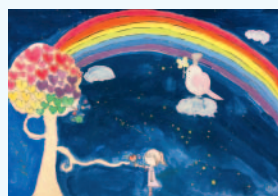
コンテストでは、独創性、芸術性、テーマをどう表現しているかについて審査されます。そして、地域、地区、複数地区、そして国際的なレベルと、いくつかの段階で審査されます。国際レベルでは、芸術、平和、青少年、教育、マスコミの各分野から選ばれた審査員が、1人の大賞受賞者と23人の優秀賞受賞者を決定します。1名の国際大賞受賞者には5,000ドルが授与され、特別授賞式に招待されます。23名の優秀賞受賞者には、それぞれ500米ドルの賞金と表彰状が贈られます。



最優秀
ガバナー賞

赤坂 きあら (石巻市立青葉中)

受賞作品一覧



木村 小純 (仙台市立作並小)



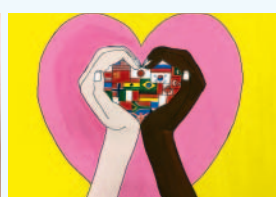
吉田 亮 (仙台市立作並小)



早坂 蓮 (仙台市立作並小)



黒岩 陽姫 (涌谷町立月将館小)



尾形 すみれ (涌谷町立月将館小)



伊藤 大雅 (仙台市立作並小)



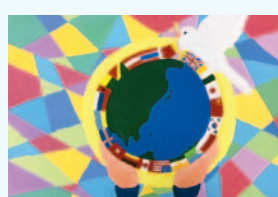
三浦 匠詠 (仙台市立中野栄小)



鹿野 朱里 (仙台市立中野栄小)



今泉 蓮 (仙台市立作並小)



伊藤 紗矢 (涌谷町立涌谷中)



大川 昌幸 (涌谷町立涌谷中)



平塚 華蓮 (涌谷町立涌谷中)

リジョン・チエアパーソン座談会



司会 「リジョン・チエアパーソン座談会」

にご参加いただきありがとうございます。

本日の座談会の進行を務めさせていただきます、ライオンみやぎ委員会副委員長の倉林と申します。本日は、「リジョン・チエアパーソン」の皆様にはライオンズへの思いや地区の今後についてお話をいただき、そのお話を通じて地区内の相互理解と交流を推進できればと思っております。よろしくお願いいたします。

さて、最初に皆様のライオンズクラブとの出会いとこれまで継続できた要因などについてお話をいただければと思います。木口RCからよろしく願います。

様々な経験、会員同士の絆、責任感…

木口RC 約10年前、知人にお誘いを受け入会しました。「We Serve」という motto に共感したことで、様々な方々と交流できそうだと感じたことがきっかけです。仙台東LCは、お互いに尊重し合い、痛みを分かり合える仲間が集まっているクラブです。そうした会員同士の絆が継続できた

<参加者>

- 木川田 明弘ガバナー (仙台高砂LC)
- 1R 木口 順子RC (仙台東LC)
- 2R 富岡 和弘RC (白石益岡LC) ※文書による参加
- 3R 針生 信夫RC (仙台ニューポートLC)
- 4R 佐藤 久一郎RC (南三陸志津川LC) ※文書による参加
- 5R 千葉 鉄夫RC (栗原若柳LC)

<企画>

齋藤 裕子ライオンみやぎ委員長 (仙台エコーLC)

<司会>

倉林 三四郎ライオンみやぎ副委員長 (仙台エコーLC)

<オブザーバー>

- 伊藤 睦裕キャビネット幹事 (仙台高砂LC)
- 佐藤 靖記キャビネット会計 (仙台いわきりLC)
- 遠藤 誠ライオンみやぎアドバイザー (仙台青雲LC)
- 鈴木 二三子キャビネット副幹事 (仙台高砂LC)
- 佐々木 寿徳ライオンみやぎ副委員長 (石巻めぐみ野LC)

一番の理由です。入会後は、様々な役割を与えていただき、ライオンズの知識を吸収していく中で、さらに活動の素晴らしさを理解できるようになり、現在に至っています。

富岡RC 1991年の別府八郎ガバナーの時にエクステンションされた白石益岡LCのチャーターメンバーとして入会しました。クラブには燃える心は熱き心で受け止めてくれるライオンがいるので、奉仕活動にやりがいを見いだしております。お

げさまです。

針生 RC 私は、19年前に当時の大津東一郎ガバナーの時にエクステンションされた仙台ニューポートLCのチャーターメンバーとしてライオンズ活動をスタートしました。来年20周年を迎えます。振り返ると当クラブはマイナスからと言っているような状況でのスタートでした。できない理由はたくさんあるが、そうは言わずにチャーターメンバーとして責任を持ってクラブを運営しようという気持ちで継続してきました。特に、東日本大震災の時は、当地域も大きな被害があり、亡くなった会員までおり、もうクラブを解散しようという声も出ました。しかし、それをバネにもう失うものはないという気持ちで、型にはまらない新しい形のクラブを創ろうと再スタートをしたことを原点に活動を続けています。

佐藤 RC 父が当クラブのチャーターメンバーだったこともあり、入会前から家族例会に参加したり、YE事業でテキサスに滞在させていただいたりと様々な経験をさせていただきました。31歳の時に先輩のお誘いで入会しました。多くの仲間が楽しい企画をしてくれたり、年齢や地位に関係なくお付き合いができることが継続できている理由です。

千葉 RC 私は入会して26年になります。当時、所属していた商工会で会長をさせていただいていた時にご縁をいただきま

した。この26年を振り返ると様々なことが思い出されます。1997年の上田隆ガバナー、2011年の中嶋慶次ガバナーの時のキャビネットの活動、会長として迎えたクラブのCN50周年、様々な奉仕活動などたくさんさんの活動を思い出します。一方で、クラブ内の対立や問題などを乗り越えてきたことも思い出されます。良いことも良くないこともたくさんありました。縁があつて関わってきたこのクラブを残していくという責任感というか意地を持つことができたことが、継続の理由かもしれません

会員減少と高齢化が地区内の現状

司会 素晴らしいお話ありがとうございます。皆様のライオンズクラブへの思いを感じるができます。地区のメンバーの皆様も同じような思いで活動を継続されているのではないかと思います。では、そうした中で、現在の地区の現状をどのように認識されていらっしゃいますか？千葉RCお願いいたします

千葉 RC はい。当リジョンの現状は、クラブ解散などによるクラブ数の減少と会員数の減少が著しく、多くのクラブが運営に苦慮されていると感じています。このままではいけないと感じています。合同例会や会員紹介などクラブの垣根を超えてリジ

ョンやゾーンを盛り上げていく工夫が必要だと思っています。例えば、木川田ガバナーが加美LCに会員紹介され入会したという事例があります。このように自クラブにとどまらず、地区で会員を増やしていくという思いが大切です。当リジョンでも、今年のがバナー公式訪問で12名の新入会員による入会式をすることができました。会員減少や高齢化と言われて久しいですが、まだまだ可能性はあると感じています。

佐藤 RC ライオンズは歴史を重ねその活動は多岐にわたり、遵守すべき事柄や多様な用語など、クラブの一会員にとっては把握しづらくなっていると思います。ライオンズの基本はクラブ単位で地域に自発的に奉仕活動を行なうことであり、会員同士の友情を醸成することが大切だと思います。国際協会や地区の方針や事業が多くあり、各々の会員には伝え切れていないのが現状だと思います。

木口 RC 1Rににおいても高齢化が進み行き詰まりを感じています。解散するクラブが目立つようになってきたことも寂しい思いがしています。しかし一方で、若手の活躍が



1R 木口 順子 RC (仙台東LC)

目立ち今後に期待できるクラブもあります。少子高齢化といった日本社会と似たような縮小化のトレンドにある当地区ですが、各所で若い息吹を感じるとライオンズもこれからだと感じます。

原点を今一度見直して活動を

司会 ありがとうございます。皆様のお話の通り、地区の現状は厳しいと言わざるを得ないと思います。しかし、この現状は見方を変えれば変革をするためのチャンスだと思っています。この現状を将来への飛躍のためのチャンスにするために、今後の地区の方向性をどのように考えていけばよいのでしょうか？ リジョン・チェアパーソンとしての立場からお話いただければと思います。

針生 RC より役に立ち喜ばれる奉仕や支援のあり方を模索する努力が必要だと思います。そのためにライオンズクラブとして何ができるのか？ 地域の人々は何を求めているのか？ という



3R 針生信夫RC (仙台ニューポートLC)

ことを地区として今一度考えて各クラブに活動の啓蒙を進めていくことが大切だと思います。

「受援力」という言葉があります。これは、助けを求めたり助けを受ける心構えやスキルのことです。助けを求めたり、助けを上手に受けたりすることができない人が結構多いものです。困った時や自分一人ですりょうもない時のような「つらいのに頼れない」状況にある時、周りの人の力を借りると心がとても軽くなり一人で頑張っているよりも良い結果になることがあります。受援力は災害時に脚光を浴びた言葉ですが、社会の様々なシーンで必要とされる力で、今後の奉仕活動のキーワードだと思います。奉仕を活動の中心に据えている私たちにあって、相手に寄り添う気持ちや相手の心を開く思いやり、相手の求めているものを奉仕することはとても大切なことだと思っています。

千葉 RC 針生 RC のお話の通り、私たちが良かれと思って行っているアクトを地域の方々がどのような気持ちで受け入れてもらっているかをもう一度考える時期に来ているのではないかと感じています。もしかしたら上から目線に感じられているかもしれない。そうしたことは私たちの思いとは違うと思います。ボディアクトや環境整備をより積極的に行うことなど、地域をより良くすることで結果的に私たち自身も良くなっていくと思います。適正な会費、身の丈に合った活動、そして心を込めた活動が間口を広げていき、存在感を増すこと

ができる道だと思っています。人々の心に寄り添うことが今求められているのだと思います。

佐藤 RC 仕事を持ち、忙しく働いている中で活動しているメンバーにとって例会や奉仕活動が楽しく、ライオンズの奉仕活動が地域に貢献し喜ばれ、その結果地域の人々から尊敬され、様々な活動を通じて年齢や職業の枠を越えてライオン同士が認め合い、友情を育むことができることこそが原点だと思っています。

木川田 ガバナー 皆さんのお話の通り、ライオンズの奉仕活動が地域の方々にかに受け入れられているかを今一度考え、国際協会の方針をもとに地域に貢献し喜ばれる存在になることが今後の方向性だと思います。先日来、台風関連の大きな災害が発生し、当地区は被災地支援と支援を受けるということを同時に経験しました。全国のライオンからの迅速で手厚い支援、地区がまとまって動く一体感を感じました。この全国のライオンズのすごさは、ガバナーにならなかつたらわからなかったと思います。被災地には国際理事も駆けつけてくれまし



木川田明弘 ガバナー (仙台高砂LC)



司会 倉林三四郎L (仙台エコーLC)

ビネットで活動するとライオンズの奥深さをさらに感じることが出来ます。まだキャビネットを経験されていない地区の皆様

た。この感動を皆さんにも味わってもらいたいと個人的に思っています。

「元氣・感動・繋がり」

司会 地区のこれからについて様々な視点からお話をしていただき、ありがとうございます。皆さまのお話からは、今期の木川田ガバナーのスローガンである「思いやりと奉仕の喜びを共感しよう」という思いがしっかりと伝わってきます。まさにガバナーの思いをしっかりと理解されていていらっしゃるのだと改めて感じました。では、今後のRCとしての活動指針をお話いただけますか？

木口RC RCの任期は1年間です。あつ

という間だと思えます。しかし、役職をお引き受けしたからには、木川田ガバナーの運営方針を理解し、感謝の気持ちで誠心誠意活動していければと思っています。キャ

様にも積極的に関わっていただけたらと願っています。責任感さえあれば、必ず得るものがあり、いいこともたくさんあると思います。

富岡RC 役目と内容を十分に理解し、やる気を持って望まないと実のある活動には届きません。ガバナー方針のもと、リジョンの実情を考慮し、リジョン内の交流を通じて各クラブの活性化につながっていければと思っています。

針生RC ライオンズは全世界のネットワークがある世界最大の奉仕団体です。世界の視点で、地域で奉仕活動ができるパワフルな地区になるよう活動できればと思っています。合言葉は「元氣・感動・繋がり」です。こうした気持ちで進めれば、人生をも変えることができると信じています。また、そうしたエネルギーなライオンズに人々も魅力を感じ、行動を起こすのだと思います。エネルギーな磁力を発するところに、必要なものは自然と集まってくると思っています。ですから地区全体で「元氣・感動・繋がり」を発信していきましよう。それが奉仕の原点のはずです。「元氣・感動・繋がり」で新しいことに挑戦し、堂々と活動していきましよう！それを通じて、新時代の人材が続々と育ち、さらなる進化を成し遂げることを願っています。これからのライオンズは、完成された人間が集まる団体ではなく、奉仕を通じて人が育

つような団体になっていくでしょう。

佐藤RC 私のRCとしての方向としては、各クラブのアクティビティや情報を共有し、課題を抱えるクラブの指導やアドバイスが重点事項と考えています。各クラブの相談に乗り、地区への橋渡し役に徹します。RCやZC、三役との間に気軽に電話やメールなどで相談できる仕組みがあっても良いかなと感じています。

千葉RC キャ



5R 千葉鉄夫RC (栗原若柳LC)

ビネットには幹事を筆頭に縁の下の力持ちとして活動する方がたくさんいます。ガバナーの思いを実現するために懸命に活動するその姿には頭が下がる思いです。そうした姿に思いを馳せながら、それぞれが役目を認識し、役に徹することが組織として大切なことだと思います。地区の活性化に向けて心一つに進めるよう、ガバナーの方針をしっかりと受け止め活動していききたいと思っています。

「新しい地区のあり方」を描き、希望のある将来へ



司会 素晴らしいですね。木川田ガバナーの情熱を感じ、思いやりと奉仕の喜びを共有し、幸多きライオンズの風をすみずみへと届けて参りましょう。最後に、新しい地区のあり方というテーマでお話をいただきたいと思っています。

佐藤 RC 地区は国際協会や複合地区、各クラブの橋渡し役であると考え、クラブ間の交流や単独クラブではできないアクティビティの実施をして欲しいと思います。宮城県全体に貢献できる事業の実施やクラブ会員の資質向上や情報交換の場の設定など、これまでのやり方を進化させて新しい時代にふさわしい開催が求められていると思います。

木口 RC 古き良き伝統はしっかりと引き継ぎ、大切にしながら、若手がイキイキと活躍できる姿をイメージします。時代は大きく変化しています。大切にしていくものもしっかりと見極め、変化させるべきところは変化させていく必要があります。ク

ラブ数減少という時代背景の中で、今後はさらにクラブ間の交流を活性化させていく必要があると思います。ライオン同士がクラブを超えてのお付き合いでライオンズの良さを実感できる新しい形が求められていると思います。まさに「ライオンズの歌」そのものだと思います。

富岡 RC ライオンズの基本は奉仕活動ですので、アクトの実施のあり方が新しい地区の姿を表すと思います。会員数の多いところは財政的にも様々なことに取り組みます。一方で、会員数の少ないところは取り組みが限られる側面があると思います。しかし財政的に負担の少ないアクトはあります。例えば薬物乱用防止教室です。これだけ社会的に意義のあり、対外的にPR効果が高いアクトなのになぜ行われていないのか不思議です。これからは、真に存在意義が問われる時代になっていきます。金銭アクトも大切ですが、しっかりとボディアクトへ舵を切りましょう。LCの存在を知らしめましょう。

木川田ガバナー 本日の話を聞いて、とても感じるものがあります。皆さんにRCに就任いただいて本当に良かったと改めて思っています。本日はいただいた様々な意見や考えをしっかりと受け止め、残りの任期に取り組みたいと思います。皆さんにおかれましても各リジョンがさらに活性化するように活動いただけることをお願いいた

します。思いやりを大切にして、奉仕活動ができる喜びを共感できるような、魅力のあるキャビネットになるよう精進して参ります。本日は本当にありがとうございました。

司会 以上で「リジョン・チェアパーソン座談会」を終了とさせていただきます。様々なお話、本当にありがとうございました。



遠藤誠ライオンみやぎアドバイザー（仙台青雲LC）と齋藤裕子委員長（仙台エコーLC）のリードで、「リジョン・チェアパーソン座談会」という素晴らしい企画が実現しました。参加者・オブザーバーの皆さん、ありがとうございました。

[2019年10月30日 於：ホテルモントレ仙台]

女性ライオン・ ノンライオン交流会

「指ヨガ講座で、ストレス解消！」



2019年10月18日(金)、仙台市のパレスへいあんを会場に、332-C地区FWT委員会主催「女性ライオン・ノンライオン交流会」を開催いたしました。

今年は、「日頃のストレス、スッキリ解消&リラックス」を合言葉に、「指ヨガ講座」を実施。沖道ヨガの流れをくむ「龍村修先生」に師事している、ヨガインストラクター、指ヨガインストラクターのラモス久美子先生を講師にお招きし、笑いアリ、実技アリの、大盛り上がりの講座となりました。

参加者は、男女合わせて50名を超え、中にはご夫妻でお越しのライオンも。互いに指ヨガで、ハンドマッサージなどを行い、「いやあ、久々に、妻の手を握りましたよ」という言葉も聞かれました。

指ヨガ講座終了後は、ケーキにてティータイム。ノンライオンや、入会間もないライオンもいらしたことから、「ライオンズクラブクイズ」を実施し、ライオンズクラブの歴史や成り立ち、そして332-C地区の活動の様子などを、知っていただきました。



FWT委員会 委員長
L.佐藤なな子(仙台わかば支部)

The58th OSEAL FORUM REPORT

第58回 OSEAL フォーラム



第58回 OSEAL フォーラムが11月8日(金)〜10日(日)広島市で開催されました。テーマは「peace...平和」です。

8日、13時から広島県立総合体育館で開会式が盛大に開催されました。実行委員長の挨拶では登録者数は約12,000人とのことでした。仙台から参加した13名は、広島空港から会場受付に直行し早めに登録を済ませ、バザールで飲食しながら国際交流致しました。

9日は自由行動でしたが、夜は「332-C地区の夕べ」が「厳遊庭」で20名の参加を頂き賑やかに開催されました。小高い山にあって市内の夜景が一望でき、景色も料理も最高でした。10日の閉会式は10時から会場を広島国際会議場に移して行われました。

来年は韓国で10月30日から開催されますので早めの登録を宜しくお願いいたします。

大会参加委員会 副委員長
L.田鎖敬弘(仙台海砂LC)

第2R 第1Z 名取LC

JR館腰駅周辺清掃

日時◎2019年10月5日(土)
場所◎JR館腰駅周辺



10月5日(土) 午前7時より、JR館腰駅周辺清掃を行いました。長く伸びた雑草を刈り取り、駅周辺が綺麗になり、クラブ看板も見やすくなりました。

第1R 第2Z 仙台シティLC

青少年健全育成支援「チャリティ親善ゴルフ大会」開催

日時◎2019年10月10日(木)
場所◎杜の公園ゴルフクラブ
参加◎参加者115名/L18名



スポーツ少年団空手道交流大会をはじめとした青少年育成アクティビティのための「チャリティゴルフ大会」を開催。当日はお天気にも恵まれ、総勢133名の参加があり、成功裡に終えることが出来ました。ご参加いただいた皆様、チャリティや広告協賛にご協力いただいた皆様方に会員一同心より感謝申し上げます。

た。参加の小学校41校により、9月16日(月)から各地で予選リーグが開催され、12月7日(土)にユアテックスタジアム仙台において決勝戦と3位決定戦が行われます。今回は当クラブCN45にあたり、記念事業として参加全選手にハンドタオルを贈呈しました。

第4R 第2Z 南三陸志津川LC

台風15号被害緊急支援物資を館山市LCへ発送

日時◎2019年9月16日(月)



館山市の11R1Zライオンズクラブ物資受け入れ先へ土嚢袋600枚とPPロープ48巻を送りました。災害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

第4R 第2Z 中田LC

交通安全のぼり旗とポールを20本寄贈

日時◎2019年9月25日(水)



登米市交通安全協会に交通安全のぼり旗とポールを20本寄贈しました。以前は黒の旗でしたが、今回は赤とピンク色の目立つ色にしました。前回と合わせ合計40本の寄贈となりました。

第2R 第1Z 岩沼LC

いわぬま市民夏まつりに出店

日時◎2019年8月24日(土)
場所◎岩沼市役所
参加◎L16名・家族10名



毎年恒例の「いわぬま市民夏まつり」が8月24日(土)岩沼市役所で開催され、当クラブも出店しました。焼きそば・焼き鳥・フランクフルト・ビール・ハイボールを提供しました。

第1R 第2Z 仙台萩LC

第40回仙台市小学校サッカー交歓大会

日時◎2019年9月16日(月)
場所◎仙台市立七北田小学校
参加◎L7名・選手700名 父母100名



仙台萩LCが青少年健全育成の為、毎年主催している仙台市小学校サッカー交歓大会の開会式が開催されまし

2019年11月度

マンスリー集計表

会員数 1,756名

332-C			アクティビティ		労力奉仕		会員異動						家族会員		例会 出席率
R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	
1	1	仙 台	3	329,000	2	28	50	52	0	0	52	11	9	12	71.6
		仙 台 エ コ ー	1	40,000	0	0	79	80	1	0	81	34	24	39	54.4
		仙 台 五 城	0	0	1	11	49	49	0	1	48	17	8	17	69.3
		仙 台 宮 城 野	1	173,788	3	39	14	14	0	0	14	0	0	0	60.7
		仙 台 い ず み	1	113,000	1	7	40	41	0	0	41	2	0	0	85.3
		仙 台 東	0	0	0	0	27	27	0	0	27	7	6	6	69.2
	2	仙 台 青 雲	1	124,000	1	12	27	30	1	0	31	12	4	5	60.4
		仙 台 泉 中 央	4	71,360	2	13	16	18	0	0	18	6	4	4	36.1
		仙 台 青 葉	1	205,519	1	36	57	57	0	0	57	16	9	13	62.5
		仙 台 広 瀬	3	302,349	1	36	25	29	0	0	29	1	0	0	70.6
		仙 台 萩	0	0	1	10	45	45	0	0	45	16	9	12	65.6
		仙 台 杜	1	400,000	0	0	32	31	0	0	31	12	11	13	77.7
2	仙 台 シ テ ィ	6	54,140	2	24	35	35	0	0	35	10	5	6	75.8	
	東 北 福 祉 大 学	2	20,900	0	0	51	51	0	0	51	4	0	0	76.4	
	リ ジ ョ ン 小 計	24	1,834,056	15	216	547	559	2	1	560	148	89	127		
	2	名 取	2	60,000	1	24	47	46	0	0	46	7	8	9	32.4
		亘 理	1	109,000	0	0	17	17	0	0	17	5	5	5	86.3
岩 沼		2	109,000	0	0	27	28	0	0	28	13	10	12	76.6	
柴 田		1	10,000	0	0	19	18	0	0	18	4	0	0	44.4	
大 河 原		1	20,000	0	0	22	22	0	0	22	6	5	5	73.5	
丸 森		0	0	0	0	12	13	0	0	13	5	5	5	75	
山 元		3	61,842	1	60	25	27	0	0	27	9	8	8	76.3	
蔵 王		4	200,000	1	5	26	26	0	0	26	9	6	9	23	
川 崎		1	19,000	0	0	30	25	0	3	22	5	5	5	100	
白 石 益 岡		1	0	1	16	15	15	0	0	15	6	6	7	100	
2	村 田	1	20,000	0	0	20	19	0	0	19	4	5	9	100	
	七 ケ 宿	1	10,000	0	0	9	9	0	0	9	3	3	3	100	
	リ ジ ョ ン 小 計	18	618,842	4	105	269	265	0	3	262	76	66	77		
	3	1	塩 釜	1	10,000	1	2	23	22	0	0	22	5	5	8
多 賀 城			2	5,000	1	26	41	40	0	0	40	9	10	10	81.6
七 ケ 浜			3	49,431	0	0	17	18	0	0	18	5	4	4	78.5
仙 台 高 砂			3	189,000	2	50	40	41	0	1	40	15	15	17	71.7
仙 台 い わ き り			5	275,000	0	0	36	36	0	0	36	9	9	9	100
利 府			0	0	0	0	9	9	0	0	9	5	1	4	100
2		仙台ニューポート	0	0	0	0	21	21	0	0	21	4	4	4	100
		大 和 エ コ ー	3	211,800	1	16.5	28	27	0	0	27	4	4	4	71.7
		塩 釜 中 央	0	0	2	7	11	13	0	0	13	6	5	5	100
		富 谷	0	0	0	0	30	29	0	0	29	9	6	8	0
リ ジ ョ ン 小 計	17	740,231	7	101.5	256	256	0	1	255	71	63	73			
4	1	石 巻	0	0	1	22	76	77	0	1	76	29	9	10	52.5
		東 松 島	0	0	2	61.5	47	49	0	2	47	12	13	19	72
		石 巻 中 央	1	3,000	1	4	20	19	0	0	19	8	4	8	100
		女 川	1	0	0	0	13	14	0	0	14	1	0	0	57.1
		石 巻 日 和	2	123,256	3	39.5	16	19	0	0	19	7	4	4	100
		石 巻 桃 生	0	0	0	0	25	25	0	0	25	13	9	12	53.8
		石 巻 河 南	1	24,016	1	4.5	33	33	0	0	33	12	12	13	100
		石 巻 め ぐ み 野	0	0	1	22	33	39	0	0	39	16	7	18	62.5
	2	南 三 陸 志 津 川	5	290,000	0	0	54	54	0	0	54	17	16	17	100
		気 仙 沼	2	60,000	0	0	82	83	0	0	83	9	4	4	22.7
		佐 沼	0	0	0	0	25	24	0	0	24	9	7	9	45.8
		中 田	0	0	0	0	19	18	0	0	18	7	7	7	0
		リ ジ ョ ン 小 計	12	500,272	9	153.5	443	454	0	3	451	140	92	121	
5	1	古 川	0	0	0	0	50	49	0	0	49	13	11	11	59.3
		鹿 島 台	0	0	0	0	7	7	0	0	7	3	3	3	0
		小 牛 田	0	0	0	0	3	2	0	0	2	0	0	0	100
		涌 谷	3	130,000	1	30	51	50	0	0	50	16	17	17	83.3
		古 川 古 城	0	0	0	0	10	10	0	0	10	3	3	3	100
	2	栗 原 若 柳	0	0	0	0	36	36	1	0	37	9	8	9	67.8
		古 川 中 央	1	20,000	0	0	11	12	0	0	12	3	0	0	58.3
		志 波 姫	0	0	0	0	26	29	0	0	29	11	10	10	0
		築 館	0	0	0	0	20	20	0	0	20	8	6	6	82.1
		加 美	0	0	1	36	13	13	0	1	12	3	0	0	65.3
リ ジ ョ ン 小 計	4	150,000	2	66	227	228	1	1	228	69	58	59			
332-C 合計			75	3,843,401	37	642	1,742	1,762	3	9	1,756	504	368	457	

11月17日(日) ◆ 於 仙台国際ホテル
仙台五城LC 結成55周年



10月25日(金) ◆ 於 江陽グランドホテル
仙台広瀬LC 結成50周年



10月6日(日) ◆ 於 仙台国際ホテル
仙台萩LC 結成45周年



8月31日(土) ◆ 於 ホテルモントレ仙台
仙台青雲LC 結成25周年



ライオンみやぎ
 2019年11・12月号

2019~2020年 第45巻(3)

ライオンズクラブ国際協会 332-C地区 キャビネット事務局
 〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-5-5 一番町中央ビル603
 TEL : 022-398-3904 FAX : 022-398-3914 E-mail : 332-c@lions-clubs.jp
 発行日/2019年12月21日
 発行人/332-C地区ガバナー L.木川田 明弘 (仙台高砂LC)
 編集人/MC・ライオンみやぎ・IT委員長 L.齋藤 裕子 (仙台エコーLC)